

電子プローブマイクロアナライザ 説明会

地域の研究開発の活性化に貢献するために、センターの機器・設備の学外開放を進めています(外部利用の詳細は、<http://www.clab.yamanashi.ac.jp/>をご覧ください)。一昨年度より、企業ニーズの高い機器を取り上げ、地域の分析スキル向上のための勉強会を始めました。今回は、**電子プローブマイクロアナライザ(EPMA)**(Electron Probe Micro Analyzer)の説明会を下記の日程で行います。当日は、装置紹介(測定例や測定原理などの座学)や各種サンプルについて測定のデモンストレーションを行います。

【EPMAとは??】

● 何ができるの？

サンプル表面に存在する**元素の同定(定性分析)**や**分布状態(面分析)**、**濃度(定量分析)**を知ることができます。

● どんなサンプルが測定できるの？

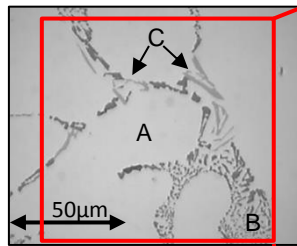
サンプルが**固体(バルク状、板状、紛体など)**であれば、**金属、半導体、セラミックス、高分子材料**などについて測定可能です。ただし、導電性の無いサンプルは事前に導電性処理が必要です。

● どのところで役に立つの？

- ・ 製品に混入した異物の同定
- ・ 製品の欠陥の原因調査(腐食、変色・表面色調、キズ)
- ・ 製品の成分チェック など

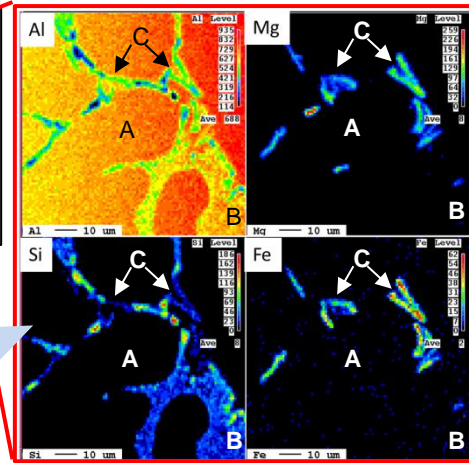
● 測定例

アルミニウム合金鑄造材の面分析



光学顕微鏡写真

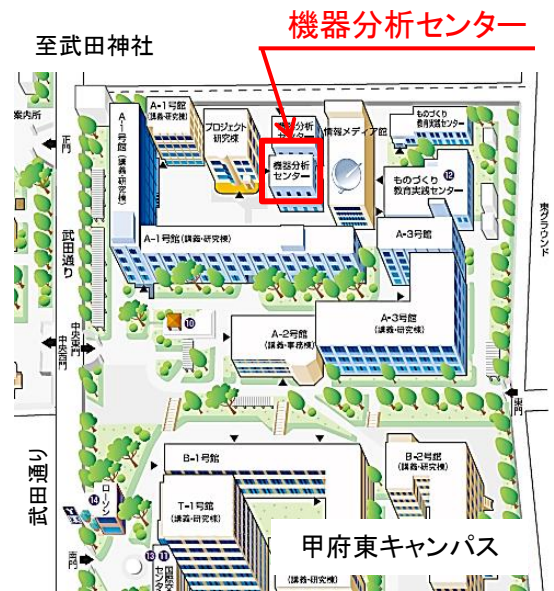
面分析の結果より、光学顕微鏡写真のAの領域はAl母相、Bの黒く見える粒子状の物体はSi相、灰色に見える物体はAl-Si-Mg-Fe系の金属間化合物であることが分かった。



面分析結果

【開催概要】

日時	平成28年7月7日(木) 13時00分～16時00分(予定)
会場	山梨大学甲府東キャンパス内 機器分析センター(工学部側)
対象	山梨県内企業(先着10名※) 参加無料 ※申込多数の場合は、1社1名とさせていただきます。



【申込方法】

以下の事項を明記の上、電子メールにて下記メールアドレスまでお申し込み下さい。メールの件名には、「EPMA説明会参加申込」と明記して下さい。

【必要事項】: 氏名(フリガナ)、所属(会社)、連絡先(住所、TEL、E-mail など)

7月1日(金)必着 (期限前でも先着10名で〆切ります。)

申込、問合せ先

山梨大学 機器分析センター ミヤジマ ナオヤ
E-mail : miyajima@yamanashi.ac.jp 担当 宮嶋 尚哉 宛
TEL: 055-220-8647